

令和6年第1回国民健康保険山城病院組合議会定例会議録（要点筆記）

日 時：令和6年2月16日（金）9時30分から12時00分

場 所：京都山城総合医療センター 会議室

開会に先立ち、和束町 岡田 勇議員から欠席届が提出された旨、議長から報告があった。

【日程3：諸般の報告及び議案説明】

▶管理者から病院組合の近況報告及び本定例会への提出議案等の説明があった。

【日程4：一般質問】

▶木津川市 西山 幸千子議員から「残業について」「ハラスメント対策」について質問があった。

看護師については、原則交代制勤務のため残業は発生しないが、緊急対応の場合には発生する。医師については、今年度新卒、新採の医師において一番残業時間が多い医師は月約36時間であり、過度な負担はかかっている。

ハラスメント対策について、申出者が相談しやすい体制づくりを行い、必要に応じて行為者へ指導・助言等を行ない、問題を解決することとしている。

▶南山城村 齋藤 和憲議員から「看護師不足について」質問があった。

育休明け職員の夜勤勤務を少なくするなどの配慮をしているため、夜勤勤務従事者が足りていない。夜勤勤務従事者の確保と看護師業務の負担軽減が課題。

【日程5：第1号議案 国民健康保険山城病院組合会計年度任用職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例について】

▶地方自治法の一部が改正されたことにより、会計年度任用職員についても勤勉手当の支給が可能とされたことを受け、所要の改正を行うもの。

▶挙手全員で可決。

【日程6：第2号議案 令和6年度国民健康保険山城病院組合病院事業会計予算について】

▶より医療度の高い患者の受入れ等による増収と重症患者を受け入れるHCUの充実、会計年度任用職員への勤勉手当の支給などの費用増を反映し、収支均衡予算を編成した。

▶予算規模は、事業収益、費用ともに95億3,564万2千円。

挙手全員で可決。

【日程 7：第 3 号議案 令和 6 年度国民健康保険山城病院組合介護老人保健施設事業会計予算について】

- ▶入所定員 66 名へ変更したことに伴い、回転率が高くなり効率化が図れ、また超在宅強化型へ移行したことにより一人当たりの単価の増加により増収傾向にある。その結果を踏まえ、令和 6 年度は収支均衡予算を編成した。
- ▶予算規模は、事業収益、費用ともに 4 億 7,029 万 5 千円。
挙手全員で可決。

以上、提案された議案 3 件について全て可決され、閉会した。